

Retail Creative

• **PRODUCT'S** •

リテールプロモーション事業本部

日々の商談でこんなことを言われた経験はございませんか？

マス広告のKVそのままではなく
**店頭用のKVを
考えてほしい。**

**売場ルールを加味して
店頭ツールの形状を
考えてほしい。**

**店頭コミュニケーション
を考えたデザイン提案
を行ってほしい。**

**商品ターゲットではなく
売場の実購買者に向けた
デザインを考えてほしい。**

**VMDを起点にした
売場全体のデザイン
を提案してほしい。**

売場は単に美しいグラフィックだけでも
派手でおもしろいアイデアだけでもうまくいきません。

売場作りは、
生活者の購買行動を知り、流通事情を把握し、売場のルールを理解することで、
メーカー・流通・生活者の3つハートを同時に掴まなくてはなりません
どれが欠けていても絵空事になってしまいます。



流通



生活者



メーカー



買いたい気持ちをデザインする

生活者購買行動・流通事情・売場ルールを熟知した、
博報堂グループ唯一のリテール専門のクリエイティブチームとなり、
グループ内のあらゆる売場課題の解決に取り組む

WORKS

1. VMDプランニング ……最新売場トレンド調査/売場診断/売場テーマ開発購買行動プロセス設計
売場コミュニケーション設計/VMDプランニング/店舗ブランディング
2. リテールデザイン ……店頭に関するあらゆるクリエイティブ制作物のデザイン/コピー開発/
製造物の構造設計/什器・POP製造・設置
3. リテール空間デザイン…SHOP in SHOP/ポップアップストア/新規店舗立ち上げ/
リテールイベントブース/プランニング/施工/運営/実施

リテールクリエイティブの特徴1：組織体制

当チームはただデザイン集団ではなく、VMDプランナーを中心に5つのチームが密に連携し、様々な課題を解決します。

リテールのクリエイティブ・プランニングに特化した**VMDチーム**ならではの**専門知見を生かし、店舗事前調査、コンセプト開発、導線設計、デザイン制作、システム構築、施工・運営管理まで全てを一貫して対応**致します。

〈全体統括〉VMDプランナー

アメリカ発祥の売場作りの基本理論である、ビジュアルマーチャンダイジングを取り入れたプランニングで、リテール領域の様々な課題を解決に導く、リテール専門のプランナーチーム。

3Dクリエイティブチーム

POP/ディスプレイ/什器など、店頭領域の立体的なデザインを3Dソフトを活用し、クリエイティブすることで、売れる売場を作り上げる。

リテールグラフィックチーム

店頭知見に精通するリテール専門のグラフィックデザイナーが、店頭ならではのアプローチでデザインすることで、お客様の興味喚起を狙う。

リテールテクノロジーチーム

コロナにより非接触化が進む中、テクノロジーを軸にした様々なソリューションで、お客様の課題を解決すると同時に、インタラクティブな体験を提供する。

実施施工チーム

構造・素材・施工・製造に深く精通した、制作プロデューサーが、徹底した制作進行管理を行い、理想とする売場を具現化する。

リテールクリエイティブの特徴2：リテールプランニングブック

リテールプロモーション事業本部では、リテールクリエイティブチーム以外にも、店頭ラウンダー、リテールプロモーションプランニング、店頭データ分析、エリアマーケティング、販売員教育など、様々なチームが存在しており、各々にリテール専門知見が蓄積されております。当チームが中心となり、それらの知見を1つにまとめた、**200頁を超えるリテールプランニングブック**を制作しており、このブックから様々なクリエイティブのヒントを得ることで、お客様先の課題を様々な角度から解決に努めます。



店内環境の視認性

■外から店内の様子が伺えないと店に入りづらい。

自身のわからない箱に手を入れることに抵抗があるように、外から店内の様子が伺えない場合、お客様が入店に抵抗を感じます。エントランスのガラス周りに、POPやのぼりなどを設置しすぎること、上記のような状況が生まれます。

できれば窓の全体面積の50%は、外から店内が伺えるようにしておくことが理想です。



POINT 離れた場所から店舗の写真を撮ることで、課題がわかりやすく見えてきます。

©2021 HAKUODO PRODUCTS INC. All Rights Reserved. | CONFIDENTIAL

マグネット売場

■マグネット売場がなければお客様は店の奥まで回遊しない。

お客様先から、「店内の奥の売場にお客様が寄り付かず、その手前で折り返してしまう。」などの悩みを聞くことはありませんか？これを改善するには、店内の主動線から見える一番奥の壁にお客様が興味喚起するマグネット売場を設置することが必要になります。例えば、SMは入口は野菜・果物の売場が壁沿いに並び、その主動線の先に目をやると精肉・鮮魚売場が見えていくことが多いはずですが、これはSMに来るお客様のほとんどが精肉・鮮魚売場へと足運ぶため、一番奥にレイアウトすることでお客様を誘引する目的があります。マグネット売場はお客様が興味喚起するものであればどんな売場でも良いです。例えば、SMであれば季節限定食材の試食コーナーを作ったり、アパレルであれば、流行りの一番売れる商品の特設コーナーを作るなど、見行く理由をお客様に与えることが重要になります。



©2021 HAKUODO PRODUCTS INC. All Rights Reserved. | CONFIDENTIAL

リテールクリエイティブ 3つのソリューション

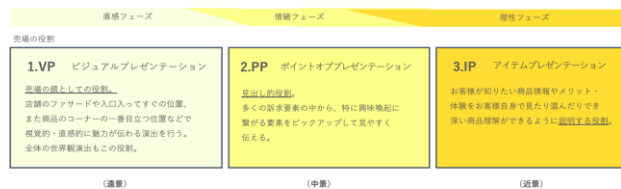
リテールクリエイティブでは、店頭を熟知したリテール専門スタッフが、
お客様のリテール課題を解決する、3つのクリエイティブソリューションを提供します。

1：VMDプランニング

VMDを活用して、売場のあり方を考え、「選びやすく買いやすい売場」をプランニング。
実施後に効果測定を行い、マニュアル制作や、売場作りセミナーなどの教育視点まで徹底的にフォローします。

カスタマージャーニー × VP/PP/IP

カスタマージャーニー



©2023 | HAKUHODO PRODUCTS INC. All Rights Reserved. | CONFIDENTIAL

2：リテールクリエイティブ

店頭での購買行動を理解したデザイナーが、
VMDや行動経済学などを駆使し、
リテールならではのコピーワーク、デザインで、
KV制作から、什器やPOPの構造設計まで、
トータルでクリエイティブします。



3：リテール空間デザイン

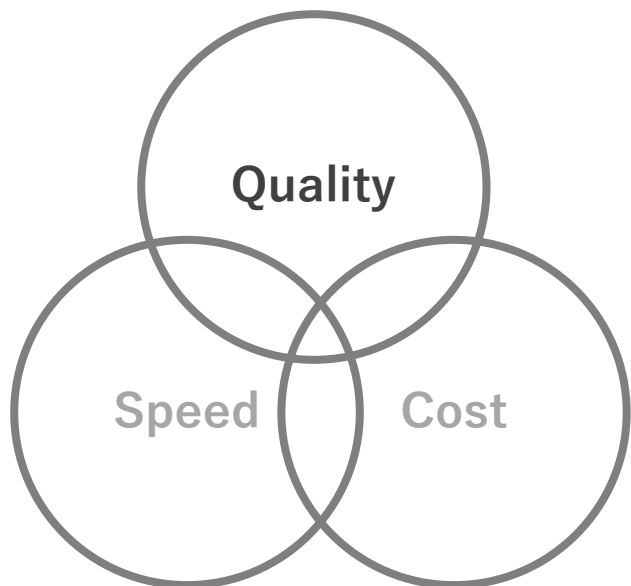
VMDプランニングとリテールクリエイティブを
掛け合わせ、SHOP in SHOP・ポップアップストア
新規店舗立ち上げなどを、単純な空間設計だけでは
なく、買い物客の購買行動を意識した、ゾーニング
や商品陳列までトータルで空間設計します。



POP/什器製作

店頭ツール製作における重要ポイント

店頭ツールは、クライアント様商品の良さを消費者に伝えるアイテムです。だからこそ安心・安全を供給すべく、品質を最重要ポイントと捉えながら、スピードとコストとのバランスも整えることを重要視。



Quality

Product

店頭ツールの用途としての品質を仕様設計から製造、そして、製品物としての品質を生産から納品まで徹底監理します。

Design

店頭ツールの表現品質をグラフィックから立体構造、使い勝手まで徹底追求。

Speed

企画、設計、デザイン、製造各フェイズのスピーディな対応に加え、専門性の高いプロデューサーによるフロントワークにより得意先様とのリレーションもスピーディ且つ円滑に進行します。

Cost

私たちはご予算を広告投資としてとらえ、得意先様の状況に合わせて、最適且つ効率的なコストに沿った業務進行します。

専門的な各種工場をマネジメント

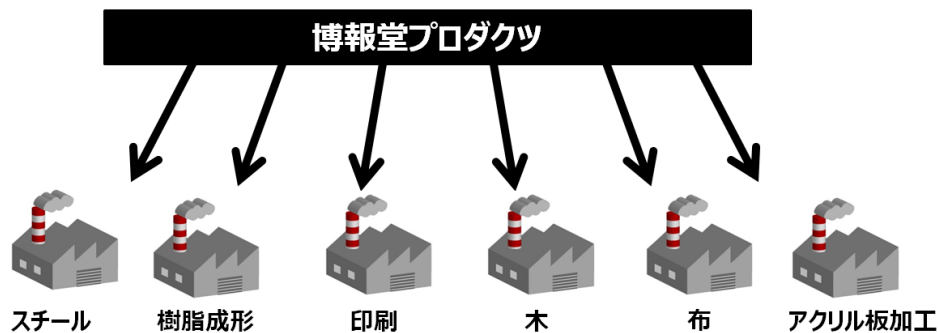
協力機関のリソースは120社以上。年間110億円の印刷・什器の取り扱いにより、様々な状況に合わせて、
お客様とのニーズと課題に対し、柔軟に対応可能。

ファクトリーマネジメント

Quality

工場や印刷機械を有していない弊社では、120社以上の協力会社ネットワークを駆使し、自社工場や機械に囚われることなく、最適な業務設計を可能にします。
専門性の高い工場の選定・限定的工場の組み合わせによる表現設計・量産体制の構築・材料確保・ネットワークで製造各社の生産性及び品質ポテンシャルを広げ、課題解決を図ります。

[素材別工場への直発注スキーム]



コストマネジメント

コストと品質が一概に比例しないよう、詳細工程まで細分化された明細見積を社内コストテーブルにて厳正精査し、コストを最適化。

[工程別明細見積]

The image shows two side-by-side detailed cost breakdown tables. Each table has multiple columns and rows, with various numerical values and text entries, representing a granular view of production costs for different processes.

社内で構造確認

品質とスピードを重視し、弊社で企画・設計するものは、自分たちで確認できるようにするために、
カッティングマシン及び、紙構造設計士を採用。

プロダクトマネジメント

Quality

店頭ツール設計に関する内製体制（設計士/ダミー製作設備）により、店頭での使用シチュエーションを熟慮し、商品・消費者・店舗全てに安全な構造を設計。

Cost

設計の内製化による設計コストの最適化と、用紙/材料取り都合の最適化による材料コストの最小化を行います。

[設計関連設備（カッティングマシン/CAD）]

